



特色のある授業を目指して ~高等部~



Vol.53 2020.9

現在、高等部には34名の生徒が在籍しています。Ⅰ課程2名、Ⅱ課程A5名、Ⅱ課程B4名、Ⅲ課程19名、訪問教育4名のグループに分かれて学習に取り組んでいます。それぞれの学習活動について紹介します。

Ⅰ 課程



Ⅰ課程では各教科の授業や英語、漢字、パソコン技能などの各種検定・資格の取得に取り組んでいます。また、外部講師にビジネスマナーや生活環境整備について教えていただいたり、自分の考えをまとめて発表をする機会を増やしたりして、将来、社会人として仕事や生活をしていくための学習に励んでいます。



Ⅱ 課程A

Ⅱ課程Aでは、生活単元学習で育てた野菜を使って「ピザ」を作ったり、リサイクルの学習をしたりしています。また、作業学習では、文化祭の販売会に向けた布製品や紙製品、ビーズを使った製品作りや箱折り作業、清掃作業などに一人一人目標をもち、最後まで役割を分担しながら取り組んでいます。



Ⅱ 課程B

Ⅱ課程Bでは作業学習で「紙すき」に取り組んでいます。1年生は、ラミネートをはがしたパルプをちぎる作業をしています。2年生はミキサーかけやラミネートをはがしの作業に取り組んでいます。3年生は牛乳パックを短冊状に切り、100枚ずつ数えて束ねる作業をしています。それぞれが自分の仕事を積極的に行い、協力してコースターを作っています。



Ⅲ 課程

新型コロナウイルスの影響で、集団活動が制限される中、学級や少人数のグループに分かれて、様々な活動に取り組んでいます。玉入れやポッチャ、紙つなひきで体を動かしたり、夏祭りや水遊びで季節を感じたりと、制限された状況の中でも元気いっぱいの笑顔で学習しています。春に植えたサツマイモを収穫するのが楽しみです。



訪問教育



訪問教育では、コロナウイルス感染症対策として、生徒の安全を第一に考え、前期は病棟に訪問して授業を行っていません。生徒は、訪問教育担当者が作成した教材を利用し、ビデオ教材を見たり、手作り教材を触ったりして、病棟スタッフの支援を受けながら、学習を続けています。



職員の専門性向上の取り組み

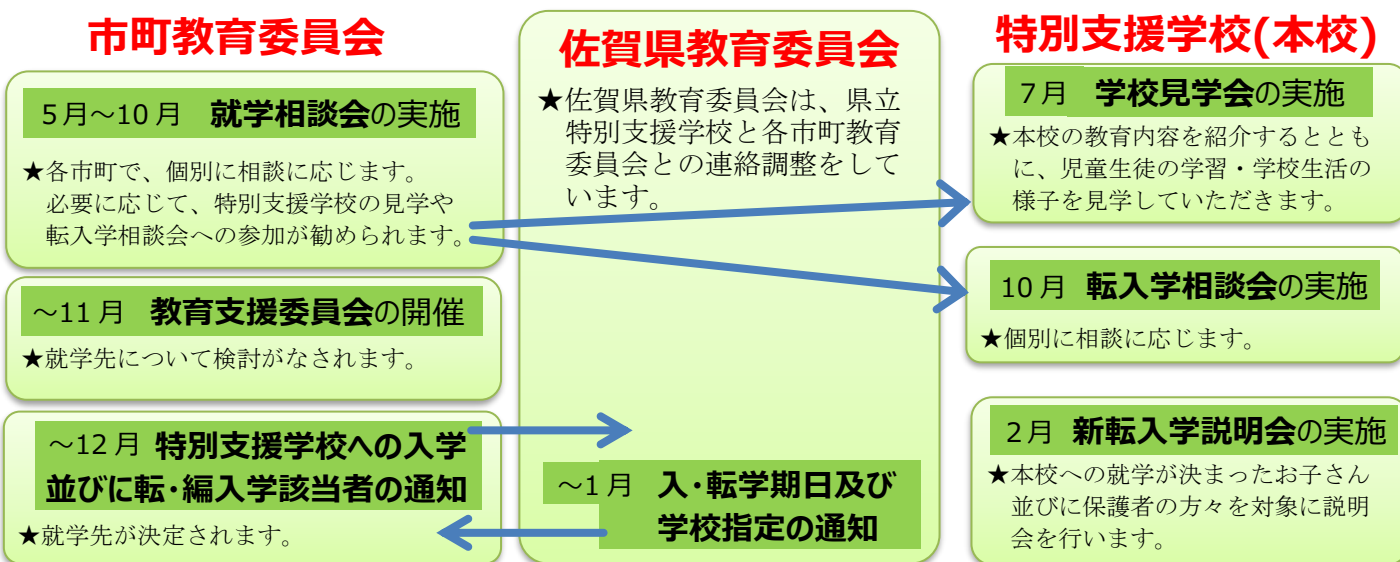
本校は、県内唯一の肢体不自由教育単置校です。通例の研修に加え、肢体不自由教育に特化した職員研修を行っています。主な内容としては以下の通りです。このうち☆印の研修は、外部から講師を招いてのもので、県内の特別支援学校や、小・中・高等学校、幼稚園、保育園、療育機関などからも参加があり、地域のセンター的役割を担っています。

研修名	主な内容	担当分掌部
基礎研修Ⅰ	・安全な関わり方・安全な摂食 ・児童生徒の健康の保持	自立活動 保健
基礎研修Ⅱ	・本校のカリキュラムマネジメントについて ・本校の自立活動について ・センター的機能について	教務 自立活動 相談支援
基礎研修Ⅲ	・「個別の教育計画実施」マニュアルについて	教務 自立活動 相談支援 進路指導
基礎研修Ⅳ	・ICT利活用について	学習情報
摂食指導に関する研修☆	・摂食指導の基礎と演習 個別の事例での指導	自立活動
自立活動研修会①	・肢体不自由のある児童生徒の自立活動について	自立活動
自立活動研修会②	・肢体不自由特別支援学校の自立活動について	自立活動
自立活動研修会③	・本校の自立活動課題整理表に関して	自立活動
医療的ケア研修会	・医療的ケアの基礎と演習	保健
発達障害に関する研修	・特別な支援が必要な子どもの指導について	相談支援
合理的配慮について	・合理的配慮について全職員への理解と定着を促す内容	教務

※上記の他に、各学部においての年3回の自立活動の研修会や、食物アレルギーへの対応、緊急時の対応などの実践的な研修を予定しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、予定通りの開催ができないものが出てきております。新型コロナウイルス感染防止対策として、小グループやリモートなど研修の形態を工夫しながら、各研修会の実施に取り組んでいます。

令和2年度 就学相談・支援の流れ（小・中学部）

佐賀県における「令和3年度の就学」に向けた流れは、主に下記のようになっています。



本校は、肢体不自由の特別支援学校です。転入学相談会では、お子さんの身体の状態を中心に、家庭生活や園・学校での学習の様子などをうかがいながら、本校における教育内容や転入学に関する相談に応じています。

佐賀県立 金立特別支援学校

〒849-0906
佐賀市金立町大字金立 2339-2
TEL (0952) 98-1135
FAX (0952) 71-8001
URL <https://www.education.saga.jp/hp/kinryutokubetsushien/>

